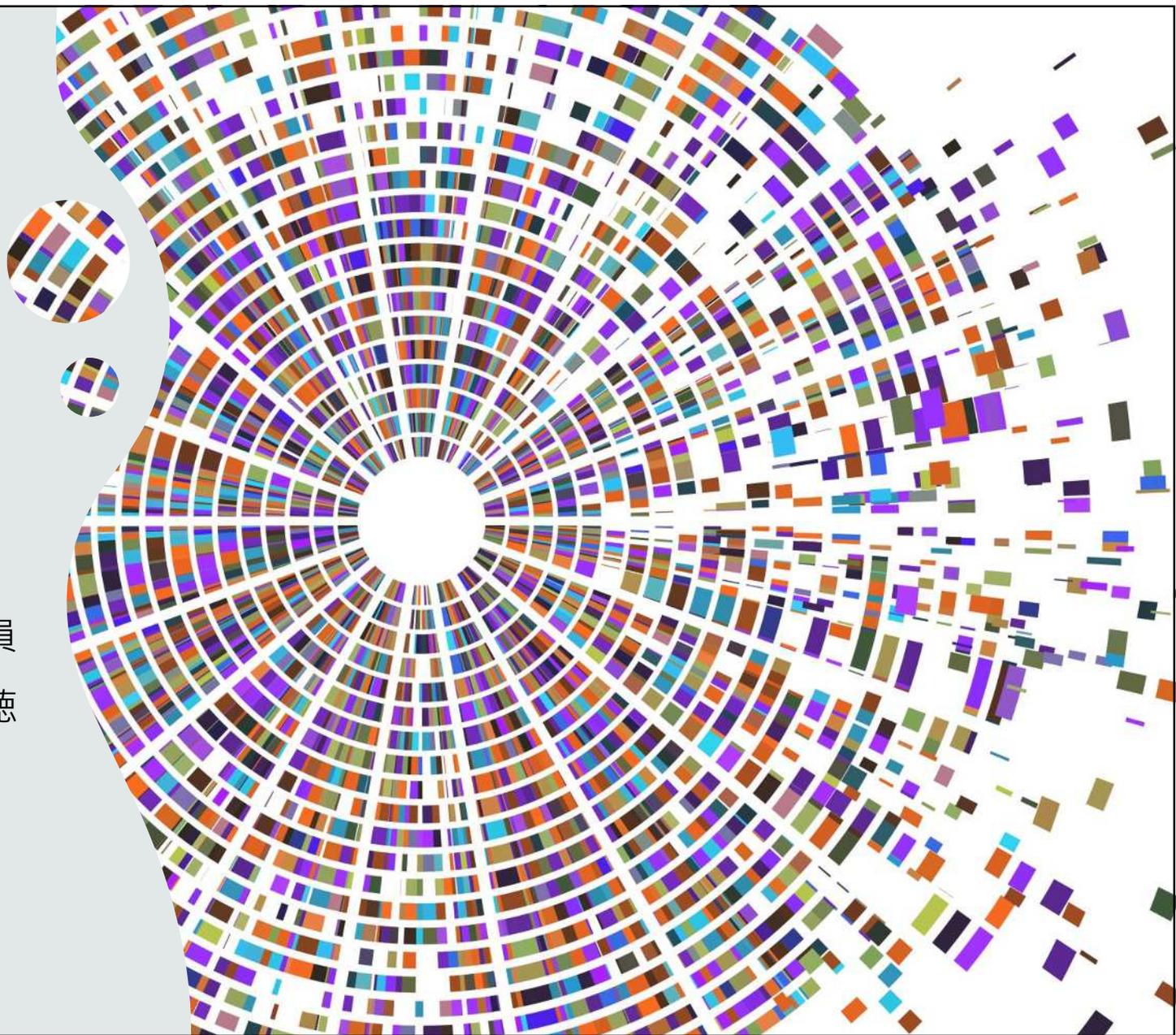


福島県 臨床内科 医会

日本臨床内科医会会員増強担当委員
福島県臨床内科医会理事 石田浩徳
(郡山医師会 理事)
(医療法人IMCいしだ内科理事長)



皆さんの貴重なお時間を頂戴して
恐縮です

しばし、お付き合いください。

日本臨床内科医会とはなんぞや？

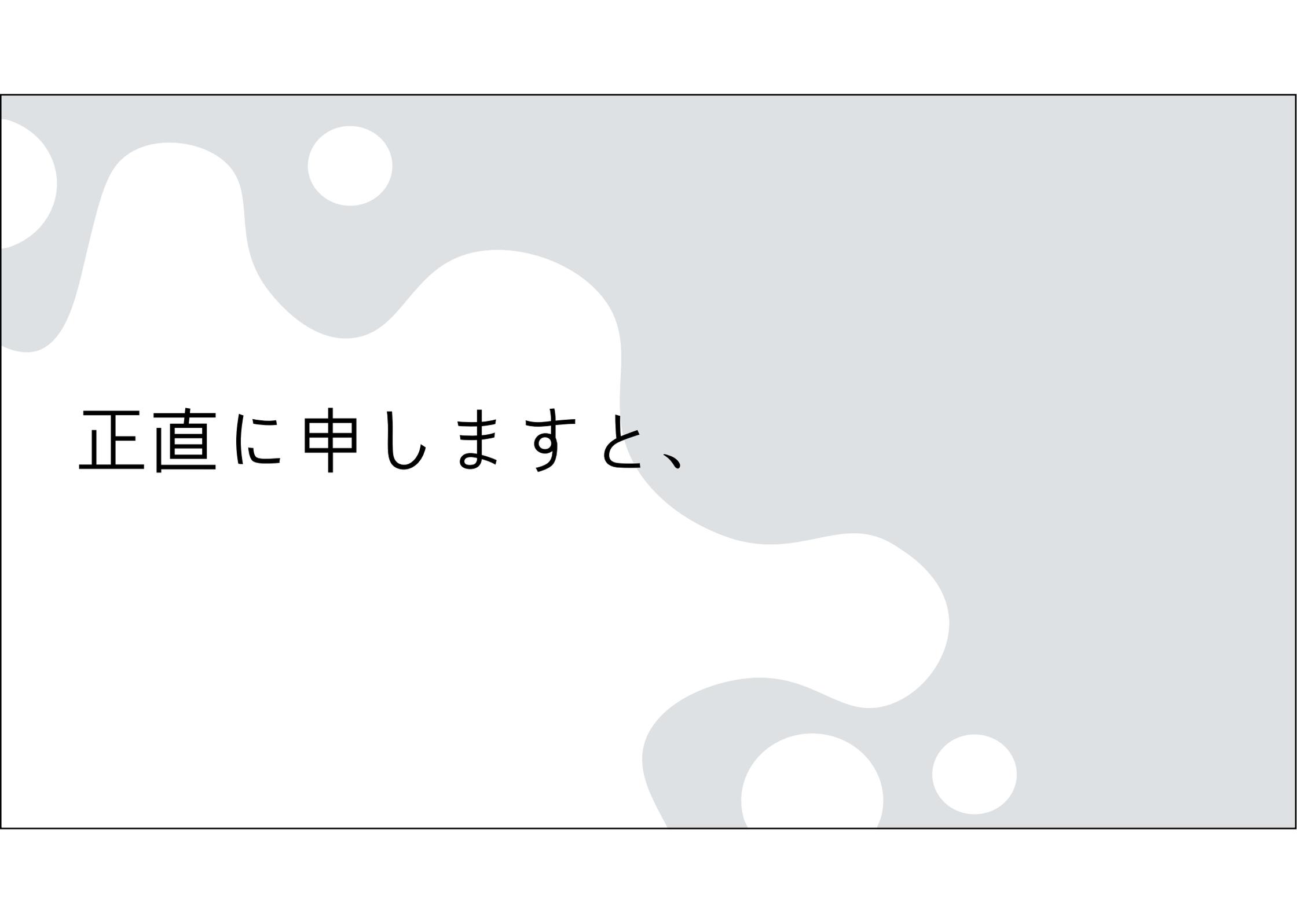
一般開業医の日々の診療でであった症例や、研究発表の場を提供し、
医療保険制度における診療所の地位の改善、向上を目指す（保険点数の確保）
開業医の集団として立ち上がった。
全国1万3000人弱の会員が所属

入会すると何かメリットはあるの？

必ず、聞かれる質問です。

では、先生方が求めるメリットとはいったい何ですか？

先生方が所属する学会のメリットは？



正直に申し上げますと、

すでに、内科および内科のサブスペの
専門医をお持ちの先生方にはあまりメ
リットは感じられないかと思います。

最初は、自分もあまりメリットを感じ
ませんでした。まさしく、メリットを
見出そうとしている最中です。

そんなヤツが、勧誘に来るなよとおっしゃらずに、もう少しお付き合いください

じゃあ、なぜ先生は臨床内科医会 の理事までやってるの？

今回、理事のお手伝いをさせていただいて、少しですがメリットと感ずることができた出来事
を紹介したいと思います。

実は、

2020年福島県臨床内科医会が主幹で**日本臨床内科医学総会**を主催することとなり、そのお手伝いをさせていただくこととなったからであります。

白羽の矢が立った・・・？

そこでは、

コロナ禍真ただ中で、1年延期となり2020+1年・日本臨床内科
医会初のWEB併用形式での学会を主催し、

日常診療で多々遭遇する皮膚科、眼科、耳鼻科、泌尿器科、整形外
科疾患など**内科枠を超えて実臨床で実際に役立つ**講演を実現し、成
功裏に終えることができました。

また、**診療所経営のコツ**、**産業医の単位確保**できる講演会など実地
医家の役に立つ学会でした。

そうです！メリットは

1. 内科専門医やサブスペ専門医を持たない先生方
2. または、昔専門医をもっていたけど、もう専門医更新をあきらめた先生方、
3. すでに学会を退会された先生、
4. 産業医を取得、更新したい先生方

にとっては、非常に大きなメリットになる可能性があります。

かかりつけ医のための

WEB講座

対象 医師 (当会会員、非会員の区別なし)

配信日時

7/30 火

19:30-21:25

参加
無料

スペシャリストがジェネラリストになるための

健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる「かかりつけ医」に役立つことを学び、ジェネラリストとして一層活躍していただくための重要な知見を共有できるWEB講演会を毎月開催します。7月のWEB講座は以下の内容で開催します。

スポンサーセミナー (アステラス製薬株式会社)

●「脂肪性肝疾患を考慮した2型糖尿病薬物療法 ～SGLT2阻害薬のbenefit/risk～」 19:35～20:05

※講演終了後Q&Aセッション(10分間)を行います。

佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 高橋 宏和 先生 日医生涯教育制度0.5単位 cc 23 体重増加・肥満(申請中)

日臨内「かかりつけ医のためのWEB講座」

①「慢性心不全の薬物療法 ～Fantastic Four(ファンタスティック・フォー)を中心に～」 20:20～20:50

日本臨床内科医会 学術部 循環器班 湯浅 章平 日医生涯教育制度0.5単位 cc 24 浮腫(申請中)

②「内科外来での不眠診療 ～健康づくりのための睡眠ガイド2023を用いて～」 20:50～21:20

日本臨床内科医会 学術部 心療内科班 荒木 久澄 日医生涯教育制度0.5単位 cc 20 不眠(睡眠障害)(申請中)

●日本臨床内科医会 専門医・認定医制度…5単位

●日本医師会生涯教育制度 スポンサーセミナー&日臨内「かかりつけ医のためのWEB講座」①～②…各0.5単位

視聴には参加登録が必要です 日本臨床内科医会ホームページ(<https://japha.jp>) もしくは
右記QRコード先の「お申込フォーム」より参加登録をお願いします ▶▶

主催:一般社団法人 日本臨床内科医会 後援:公益社団法人 日本医師会



日本臨床内科医会では
かかりつけ医のためのWEB講座
を行いました。

内科以外の先生方にも大変勉強になるWEB講座です。

ちょっと話はそれますが

今回の診療報酬改定で感じるのは、これだけコロナ禍で頑張ってきたのに、ひどい仕打ちと思いませんか？

開業医の所得が高い、あたかも開業医が私腹をこやしているかのような印象。その分我々は高い税金を納めております！

病院経営も資材高騰、人件費増加、働き方改革で就業時間制限などなど大変な苦勞をしていると耳にします。

数は力

つまるところ、日本医師会が国の政策などに対して弱腰になっているのではないかと危惧しております。

医療費の高騰は薬剤費の高騰、要介護者の増加が一因なのはあきらかなのに、一方的に開業医を狙い撃ちはあまりにもひどい。

開業医は一致団結してもっと力をつけるしかありません。数は力です。先生方一人一人のご参加が、先生方のご意見がひいては医師会に力をあたえるものと信じております。

全国の開業医の先生方の発言を日本臨床内科医会雑誌のコラム欄で読むことができます。ぜひ一度手に取ってみてください。

原点回帰

原点回帰といいますか、繰り返しになりますが、そもそもの臨床内科医会は

1. 会員の皆様の症例発表などによる自己研鑽ならびに、
2. 症例の蓄積による地域医療への貢献、ひいては
3. 開業医の地位向上
4. 開業医の相互親睦などを目的としている

ことから、

今後の計画（案）

ご自身の興味深い症例を発表いただく場を作りたいと思います。

1. 皆様の貴重な症例、
2. 失敗した症例、
3. みんなに教えたいノウハウなど

例えば、年次総会の時に、特別講演だけではなく一般症例演題発表（10分）の場を提供します。

複数の演題（5題くらい）を集めて口演していただいて

優秀演題を選んで表彰します。その他ユニークな賞を表彰します。例えば最高齢発表賞など。

*ただし演者の先生には日臨内にご入会いただくことが条件。

最期に

実臨床において内科、外科、小児科などの専門を問わず「内科」を標榜している開業医の先生方のご入会をお待ちしております。

会費；

入会金 0円、

年会費 **15000円**

日本臨床内科医会 8,000円

福島県臨床内科医会 7,000円

皆様の忌憚のないご意見をお願いします。

最期までご清聴ありがとうございました。